

研推だより No.12

令和5年
7月11日
研究推進部会

7月も2週目に入りました。あともう少しで慌しかった1学期も終わりですね。1学期の学習のまとめやら事務処理やらで、まだまだ最後まで忙しくなりそうですが、こんな時こそいつもより多く色々なことをみんなで話したり相談したりして、大変さを分かち合って頑張りましょう。夏休みももうすぐそこです！

…さて、そんな夏休みが待ち遠しいですね、みたいな話をしておきながら、この話をするのも恐縮なんですが、夏休み中にやってほしいことの研究関係のお願いと確認です(笑)夏休み明けの2学期には10月にプレ発表会を予定しています。1月の本番に向け、どのような内容を発表するのか、先生方や石出先生とみんなで行う確認タイムになります。今回はそれに向けたプレ発表の概要を提案させていただきますので、ご一読いただいてイメージと見通しをもってもらえたらと思っています。よろしくお願いします。

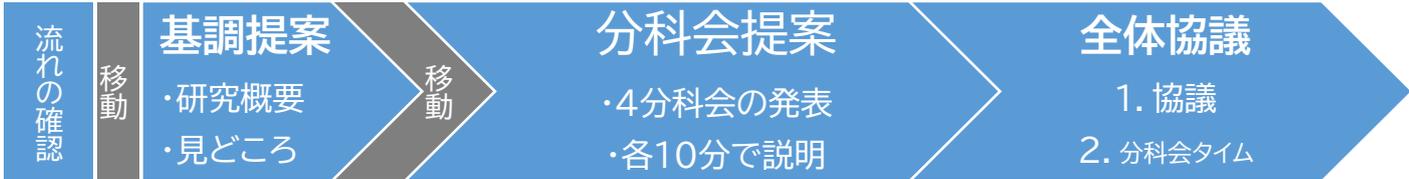
1. プレ発表実施案 (提案)

東久留米市立第三小学校 令和5年度 東久留米市教育委員会 研究推進校

研究発表会 プレ発表 実施案 Ver.20230710

研究主題 思考したことを豊かに表現する児童の育成 ~ICT 機器の効果的な活用を通して~

- 1. プレ発表会の目的** 「目の前の子供達 × 参加する他校の先生方 × わたしたち三小の教員」それぞれに意味のある発表会に！
 - ① これまでの研究の経過や内容を整理し、全教職員で共通理解を図る。
 - ② 本番に向けた研究内容として、提案を明確化するとともに、未だ足りていない部分を明らかにする。
 - ③ 可能な限り本番と同様のスケジュールや会場で行うことで、本番に向けたイメージを具体化する。
- 2. 日時・会場**
 - ① 日時 令和5年10月16日(月) 13:40~16:00
 - ② 会場 体育館→各分科会会場→パソコン室
- 3. 大まかな流れ**



※ちなみに本番は… **プレ発表でやるのはここ!**



4. 詳細な流れ

時程	場所	内容	備考
13:40～	職員室	プレ発表全体の流れの確認 1. はじめに（校長先生） 2. 流れの説明（研究主任） ① 目的の共有 ② 進め方の周知 ③ 提案者と参会者の視点	
		移動	
13:55～	体育館	基調提案（研究主任、研究副主任） ① P Pによるプレゼン 研究の概要と見どころの紹介を行う。本校の参会者の授業を見る視点を明確することが大切。	スクリーンによる 投影 原稿をもたずに発表
移動			
14:20～	各分科会会場	分科会提案（分科会メンバー） ① P Pによるプレゼン 分科会として研究内容の具体的な姿を実践ベースで紹介する。目指す児童像やそれに迫る手立て、実際の授業の様子などを中心に行う。 参会者に議論してもらいたいテーマを準備しておくことも考えられる。	スクリーンによる 投影 原稿ベースで発表
15:05～	最後に提案した分科会会場	全体協議（全教員 司会：研究主任） 1. 協議 ① 基調提案 ② 分科会提案 ③ 事務的な部分 2. 分科会タイム 協議を受けて、2学期以降にどのような実践を積み重ねていくか、何を蓄積していくか、必要な準備は何か等を話し合い、分科会メンバーで確認する。 3. 全体共有 分科会タイムで話し合った内容について報告し合い、全体共有を図る。 4. おわりに（副校長先生）	全教員で、参会者の視点に立って協議する。 2学期以降に何に取り組んでいく必要があるか、どのような実践を積んでいくかといった2学期以降の取り組みをメンバー全員で共通理解する。

流れの確認

基調提案

分科会提案

全体協議

2. 夏休み中にやっておくこと

分科会

今日以降、研推メンバーが分科会メンバーに声をかけて夏休み中の日程調整(←ここ重要)
※おそらく夏休み中に2回程度

①A授業準備(B授業も)

- ・第2分科会以外はA授業に向けた事前検討会を行う
- ・B授業についても、授業者は分科会内で話題に挙げて簡単な検討を行う。

②1学期の成果物の収集

- ・研究に関わる取組(思考力、表現力の向上、ICTの活用等)を分科会で共有
- ・1階昇降口前の掲示スペースの掲示計画の検討
- ・2学期に作成する成果物のリストアップ

③手立て&本時案の検討

- ・A、Bの授業実践を共有したり、日々の授業の成果物を出し合う中で見えてきた分科会の手立てを決める
- ・発表当日の本時案の概要検討

⑤分科会提案作成

- ・目指す児童像、分科会の手立て、授業実践を中心に提案を作成する

作業部会

今日以降、研推メンバーが作業部会メンバーに声をかけて日程調整(←ここ重要)
※夏休み中に最低1回は必要かな?

① 掲示物作成

- (渡部、松家、吉野、阪井、藤原、一倉)
- ・当日の掲示案を作成、検討(どこに、何を貼るか)
 - ・1学期の各学級の掲示物を2学期最初に共有できる

② 渉外

- (水流、鈴木、小松、竹内、檀原)
- ・研究発表当日の保護者に依頼する仕事内容をリストアップする→副校長と連携

③ 成果物作成

- (松澤、本田、横山、田村、森重)
- ・リーフレットの作成
基調提案のPPを参考にし、リーフレットのページ割の案を2学期最初に提案

④ プレゼン作成

- (松田、林、箕、山岸、福島、中島)
- ・基調提案用PP1次案の内容検討および加除修正
 - ・分科会提案用PPのプロット提案(できれば7月中旬くらいで)

研究推進部

① 発表当日詳細案作成

中島、松田

- ・タイムスケジュール(個人)
- ・会場図
- ・シンポジウム詳細 ほか

② 児童アンケートとりまとめ

本田、森重

- ・アンケートの集計→分析
- ・分析結果をまず研推に提案

③ 予算案の作成

けっこうお金あるよ!
プールできないけど…

中島

- ・各予算の希望取りまとめ
- ・予算の執行

④ 2学期以降の予定

中島、水流

- (B授業日&協議会日程含む)
- ・研究分科会の各月1回の明記
 - ・発表までに「何の集まりが」「何回」「いつ頃」予定されているかを学校全体で共有できるようにする